

きずな

第40号

発行日：平成27年1月
発行所：医療法人 高友会 笠幡病院
住所：〒350-1175
埼玉県川越市笠幡 4955-1
TEL：049-232-1231(代表)
049-232-1235(歯科直通)
ホームページ：http://www.kasahatahp.com/

あけまして おめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては晴れやかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。日頃は地域住民の皆様はもとより遠方より入院されている患者様・ご家族さまには本当にお世話になっております。皆様のお陰をもちまして当院も新年を迎えることが出来ます事を大変有り難く思います。この場をお借りしまして心より御礼申し上げます。

医療の進歩が劇的に進んでいると同時に医療環境も大きく変貌しています。国民皆保険は何とか存続していますが、色々な面で制限がある医療へと変化しているように感じます。特に療養病院は長期間の入院が出来る数少ない病院ですが、その分可能な医療行為に大きな制限があります。重症な患者様を積極的に受け入れているだけに、もっと高度な医療を提供したいという思いも抱いてしまいます。しかし、高価な医療器材や新薬を採用すれば病院の経営は成り立たなくなります。そこで、病診連携や在宅へ向かう為の種々のサービスを平行して充実させて行く事が重要となっています。一度定着した核家族化は今更大家族へ戻すことは出来ません。そこで、国民ひとり一人が現在の患者様にとって一番必要な医療を賢く選択してゆく事が求められています。当院としては、皆様にとってたとえ病身の身であっても生きる喜びをもてるような病院を目指して行きます。そして可能な限り在宅でご家族と一緒に生活が出来る、そのような療養のあり方も考えております。その為にも我々医療従事者は日頃から最新の医療知識や医療技術を学び、それが患者様へ上手く還元できるよう精進してゆく所存です。

本年が皆様にとってより良い年となりますよう、職員一同心よりお祈り致します。どうぞこれからも笠幡病院を何卒よろしくお祈り申し上げます。

院長 福留健之

基本理念

愛し愛される病院

行動指針

1. 医療・看護・介護サービスの向上に努める
2. 地域住民の医療・介護・福祉に貢献する
3. 関係機関と密接な連携を推進する
4. 医療職員の自覚と、常に学び、研修、教育の充実を図る
5. 笑顔を忘れず誠意をもって接する

基本方針

1. 原点への回帰とさらなる進化
さらなる医療の質向上へ取り組み、最適な医療サービス提供に努めます。
2. 地域医療の実践
地域医療機関との密接な連携体制の構築と、チーム医療の促進に努めます。
3. 健全経営・経営基盤の強化
地域医療に貢献し、継続的で安定した経営活動に努めます。
4. 人材の確保と育成
専門職としての自覚と後進の知識・技術向上に努めます。
5. 病院リスク管理の徹底
安心・安全・信頼の医療を提供し、安全管理の徹底に努めます。



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

昨年4月には、消費税が8%に引き上げられ、日常生活に欠かせない商品や電車・タクシーの運賃、電気・ガス・水道など公共料金も値上がりいたしました。医療業界では2年に1度の診療報酬改定が行われましたが、ますます医療を取り巻く厳しい状況が続いております。そのような中、少しでも地域の皆様に当院での取り組みを知っていただきたく、奇数月に公開講座を開催しております。今月は、「元気で長生き 高齢者の健康と食事 ～ロコモを予防する食事～」と題し、当院の管理栄養士が公開講座を開催いたします。みなさまお誘いあわせの上、ご参加いただきたいと思います。

笠幡病院は、これからも「愛し愛される病院」の理念のもと、より一層患者様、地域の皆様に選んでいただけるよう、マグネットホスピタルを目指して努力を続けてまいります。

本年もご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

看護部長 西城道子

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は異常気象とも呼ばれる程に、今までに経験したことのない天候に見舞われ、それに付随する二次災害が、数多く発生し悲しい報道を目にする、環境問題が叫ばれる強い印象の1年となりました。

また、医療業界でも2年に1度の医療保険制度改定の年となり、毎年の報道にありますように医療費抑制につながる第一歩を踏み出しております。病院での入院より在宅での看護・介護への国の政策誘導がはじまり、病院でも機能分化し、実力により選ばれる病院と選ばれない病院との差が出てくる厳しい環境になりつつあります。

その中でも昨年は、笠幡病院を含む上尾中央医科グループが、おかげさまで50周年を迎えることができました。これもひとえに皆様方からの暖かいご声援の賜物だと思っております。また、笠幡病院は、今よりも一層の努力をおこない、地域の皆様方に愛し愛される病院を目指してまいります。笠幡病院を今後ともよろしくお願い致します。

最後に、皆様方におかれましては、本年がかけがえのない年になりますように、心からお祈りいたしております。

事務長 生田和伸



本年もよろしく
お願い申し上げます

職員一同

笠幡病院 第5回公開講座

元気で長生き 高齢者の健康と食事 ～ロコモを予防する食事～

日時：平成27年1月17日（土）

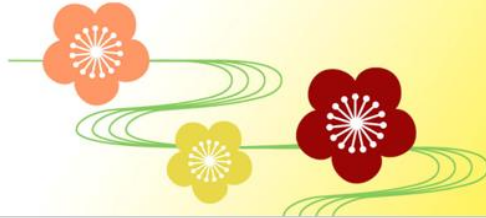
11:00～11:40

場所：会議室

講師：栄養科 管理栄養士

費用：無料

*事前申し込みは必要ありません。
直接会場にお越しください。



公開講座
一月の予定

クリスマスツリー

昨年もクリスマスツリーを飾りました。患者様が一緒に飾り付けをしてくださり、イルミネーションも綺麗に光ります。入口に置いてあるので、訪れた人はみなさん「きれいですね。」と言ってくれます。寒くても綺麗な物を見て、心が温まる気がします。皆様にもクリスマスの素敵な奇跡が起こりますように。



患者様の作品 ～作業療法室より～

文責：関口

くす玉

折り紙を折って、組み立てて作ったくす玉です。様々な折り紙を組み合わせているので、とてもカラフルで素敵ですね。他にもまだたくさんのかくす玉があります。これがこれからどのように飾られるのか楽しみです。





昨年12月6日、笠幡病院では毎年恒例のクリスマス会とキャンドルサービスが行われました。談話室には各病棟から離床できる患者様がたくさん集まりました。これから行われる余興に期待を寄せ皆さんの表情は生き生きと輝いていて、最初に行われたコーラスグループ<さくらんぼ>として歌っている私たちが圧倒されそうでした。

白いおひげのサンタさんも登場し、患者様は大喜び。皆さま素敵な笑顔でした。

さくらんぼの私たちはサンタさんと共に病室にいる患者さまに「きよしこの夜」の歌をプレゼント。普段、無表情の患者様がサンタさんと握手をしてニッコリ微笑んだり、一緒に歌を口ずさんでくださったり私たちスタッフもとても心温まるひとときでした。

そしてローソクに火が灯され、厳かに行われたキャンドルサービス。

西城看護部長のナイチンゲールにちなんだ話は、私たち病院スタッフにとってはかけがえのない女性の一生であり、その志をしっかりと受け止めて仕事に携わらなければと改めて感じたのは私だけではなかったと思います。

最後の「誓いの言葉」では各病棟の新人スタッフのことばが初々しく仕事に対する情熱と一生懸命さがうかがえ、笠幡病院の未来には希望があると確信できました。

今年のクリスマス会も患者様には十分満足していただけたと思います。

文責：小日向

診療内容 のご案内

診療科目 内科
 神経内科（木曜日午後のみ）
 麻酔科（痛みの外来、午前のみ）
 リハビリテーション科、歯科（口腔外科）

診療日 月曜日～土曜日
 休診日 日曜日・祝日

受付時間 午前8時45分～午後12時45分
 午後1時45分～午後5時45分

診療時間 午前9時～午後1時
 午後2時～午後6時

* 内科担当医 *

	月	火	水	木	金	土
午前	福留	福留	福留	福留	福留	福留
午後	奥山	城下	鈴木	寺本	岡本	休診

* 歯科担当医 *

月	火	水	木	金	土*					
毎週						1	2	3	4	5
葛西、浦野	亀掛川	葛西、嶋村	葛西、佐野	葛西、亀掛川	午前	菅森、葛西	嶋村	葛西	菅森	葛西
					午後	菅森				休診

※ 第5土曜日午後は歯科の診察は休診となります。

【 詳細は各担当表をご覧ください 】